

行ってきました修学旅行！

6月9日（水）～10日（木）、6年生が1泊2日の修学旅行に行ってきました。今年はウイルス感染症予防対策を取りながら、予定通り佐渡へ向かうことができました。旅行中は天候にも恵まれ、全ての活動を楽しみながら進めることができました。また、留守を任された5年生は、6年生のために出発・到着に合わせた送迎メッセージで気分を盛り上げました。内容盛りだくさんの修学旅行でよい思い出がたくさんできました。



のろまん形づくり体験



竹かご作り体験



選鉱場跡見学



たらい舟体験



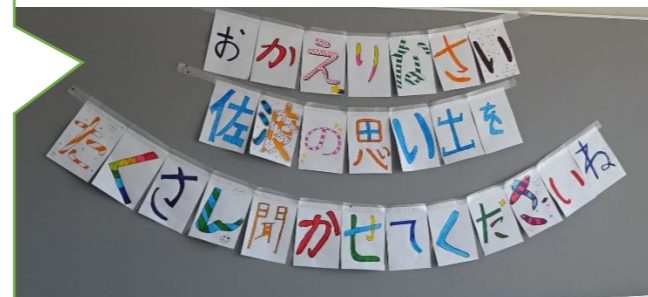
砂金とり体験



和太鼓体験



五年生作成メッセージ



読み聞かせ会を実施しました

6月は、読書旬間でした。活動の一環として、水ぼうしょうサポーターズやこすずめの会のご協力のもと、充実した「読み聞かせ会」を実施することができました。語り部の声に耳を澄ませ、物語の世界に入り込む児童が多くいました。今後も本に親しむ機会を設定し、本が児童にとって身近なものになるよう活動していきます。



胎内市の施設を使って学習

6月10日（木）、2年生の生活科校外学習でシンクルトン記念公園でザリガニ釣りをしてきました。池に糸を垂らすとどんどん釣れるザリガニに、子どもたちは、大興奮でした。釣ったザリガニの一部は、学校に持って帰ってきてみんなで世話をしています。

さて、シンクルトン記念公園をはじめとする胎内市の施設は、以前各家庭に配付しました用紙を使用することで、減免措置が受けられます。遠出ができない今、胎内市の施設を活用して、親子でリフレッシュを図るのはいかがでしょうか。ぜひ、ご検討ください。



海水浴のシーズンに向けて

プールや川遊び、海水浴が待ち遠しい季節になりました。学校では、ウイルス感染拡大防止の観点から、今年度もプール授業を実施できません。消防署の報告では、泳ぐ機会が減っているにもかかわらず、密を避けて活動したいために川、海へ出かける人が増えているそうです。そこで、水難防止の観点から学校でも指導しますが、次のことに注意し、ご家庭で話題にしてください。

- 1 子どもだけでは、川や海には入らない。（大人は子どもたちから目を離さない）
- 2 自分の泳力を過信しない。（足がつかない場所だとパニックになりやすいため）
- 3 遊泳禁止の場所には立ち入らない。（離岸流の発生で大人でも溺れてしまいます）
- 4 絶対無理をしない。

もしも、川や海に落ちてしまったら・・・合言葉は、「浮いて待て！」

- 1 落ち着いて（呼吸を整える）
- 2 浮いて助けを待つ（体力温存、泳がない）
- 3 衣類などを脱がない（衣類や靴の浮力を利用、体温低下をおさえる）

新しい職員を紹介します

6月7日から新任の介助員として桜井美幸さんが着任しました。よろしくお祈りします。なお、介助員の池田さんは、都合により退職したことを併せてご報告いたします。

